

科目名称：	Webページ演習	
担当者名：	藤元 宏一	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
<p>Webページは、企業や種々の機関が宣伝やユーザーサポート、通信販売、採用情報などを全世界に向けて発信できるツールとして必要不可欠なものとなっています。</p> <p>本演習では、「Jimdo」というWebの専門的な知識が無くてもWebページを作成できる無料サービスを利用して、Webページ作成方法をマスターしていきます。</p>		
授業の達成目標・到達目標		
<p>「Jimdo」を利用すれば、ページ制作から公開、管理更新まで自分で行えるようになりますので、将来自分でWebサイトを公開して、管理する方法を修得できるようになります。課題演習を通して、魅力的なWebサイトが作成・管理できるようになることを目指します。</p>		

ビジネス実務学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、ビジネス社会で求められる基礎知識を修め、地域社会を理解するとともに多様な文化に対応できる幅広い教養が身につけている。	
DP(2)	医療事務や観光業を含むビジネスの専門知識や技能を身につけ、各種資格を取得し、ビジネスワーカーとして他者と協調・協働することのできる実践力を身につけている。	○
DP(3)	多様なビジネス社会に対応できるよう豊かな人間性を養い、人との関わりの中で自己の考えを的確に表現するとともに、他者の意見を尊重し良好な信頼関係を築いていくことができる。	
DP(4)	学生一人ひとりが、ゼミナールを通して、ビジネス現場における様々な課題に取り組み解決する学修経験を積み重ねることで、その場の状況に応じた活用力を身につけている。	

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	クイズ 小テスト	提出課題 (レポート含む)	その他	合計
ビジネスDP(1)					0
ビジネスDP(2)			90	10	100
ビジネスDP(3)					0
ビジネスDP(4)					0
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
なし	《内容1》	《経験年数1》
	《内容2》	《経験年数2》
	《内容3》	《経験年数3》
	《内容4》	《経験年数4》

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力
Jimdoの操作	Jimdoの機能操作をほぼ修得し、自由に使いこなすことができる。	Jimdoの機能操作の応用までほぼ修得し、使うことができる。	Jimdoの機能操作の基本まで修得し、使うことができる。	Jimdoの機能操作は、基本項目の修得もあいまいで、ほとんど使えない。
課題（Webページ制作）	課題の指示通りにWebページを作成でき、デザインに工夫ができる。	課題の指示通りにWebページを作成できる。	いくつかのミスはあるが、ほぼ課題の指示通りにWebページを作成できる。	課題の指示通りにWebページをほとんど作成できない。

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間（分）
第1回 授業の進め方、第0章Jimdo入門、第1章Jimdoに登録しよう	「Jimdo」について調べておく	20分
第2回 第2章ページを作ろう	「Jimdo」の基本操作、ホームページの基本構造の内容を復習しておく	20分
第3回 第4章ホームページに写真を掲載しよう	「ホームページに写真を掲載しよう」の内容を復習しておく	20分
第4回 Webページ制作演習1 自己紹介（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習1の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第5回 Webページ制作演習1 自己紹介 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	これまで学んだJimdoの基本操作を復習しておく	20分
第6回 第3章コンテンツを追加しよう	「コンテンツを追加しよう」の内容を復習しておく	20分
第7回 第5章ページをカスタマイズしよう	「ページをカスタマイズしよう」の内容を復習しておく	20分
第8回 Webページ制作演習2 自分の好きなこと（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習2の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第9回 Webページ制作演習2 自分の好きなこと 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習2の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第10回 Webページ制作演習2 自分の好きなこと 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習2の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第11回 Webページ制作演習3 自分のお店（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習3の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第12回 Webページ制作演習3 自分のお店 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習3の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第13回 Webページ制作演習3 自分のお店 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習3の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第14回 Webページ制作演習3 自分のお店 続き（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習3の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
第15回 Webページ制作演習4 ブログ作成（授業内でディスカッションをしながら演習を進める）	Webページ制作演習4の写真や文章のコンテンツを用意する	20分
<p>事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。 また、事前事後学修としては、次回までの課題をサーバーに保存しておくことになる。</p>		
成績評価の方法・基準		
<p>定期試験は、実施しない。 その他の評価配分は、以下のとおりである。 演習の評価90%、授業への貢献・積極的関与10%で評価する。</p>		
課題に対するフィードバック		
演習課題については、評価をメールでフィードバックする。		
教科書・参考書		
今すぐ使えるかんたん Jimdo 無料で作るホームページ、門脇香奈子、技術評論社		